

なぜ「水軍」ではなく「海賊」と呼ぶの？

海賊にはいろんな**顔**がある！



「水軍」は海賊の持ついろんな顔の一部にすぎません。海賊はいつも戦っているわけではなく、平時にもさまざまな活動をしています。「水軍」だけでは海賊の本質をあらわすことができないのです。

海の安全を守る**海賊**

村上海賊は、瀬戸内海を通行する船から通行料をとる代わりに、船が安全に航行できるよう道案内をしたり、ボディーガードをしたりしていました。

村上海賊の発行する海の安全保障状「**過所旗**」>



リアルタイム
村上海賊が活躍した当時の呼ばれ方は**海賊**



京都府立京都学・歴史館 東寺百合文書 WEB から

よく村上「水軍」と呼ばれていますが、「水軍」と呼ばれるようになったのは、江戸時代になってから。

後世に呼ばれた「水軍」よりも、**同時代**に呼ばれていた「**海賊**」と呼ぶことにしたのです。

※当時、戦国大名などの「水軍」は、船を警固したりすることから「**警固衆**」などと呼ばれていました。

日本の**海賊** ≠ 西洋の**Pirates**^{パイレーツ}

「海賊」と聞くと何を思い浮かべますか？
多くの人がイメージする「海賊」は、理不尽に船を襲い金品を奪う西洋の「パイレーツ」。
日本の「海賊」は「パイレーツ」とは異なり、独自の掟に従い、海の安全を保障する存在でした。



ほこ
今治の誇る**KAIZOKU**を世界へ！

「侍」「忍者」は英語でも「SAMURAI」「NINJA」。
「海賊」も「Pirate」とは違う日本独自の存在「**KAIZOKU**」として世界へ発信していきます！



これだけ覚えていればOK！